

3つの旗を掲げ、 「限りなき前進」をする

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会 会長

鈴木 賢



先程の理事会で、新たに会長に選任されました鈴木です。当連合会が、一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会として出発する節目の年に、また、流通改革、新型インフルエンザ、消費増税等の課題に直面している中で、会長の重責を担うことになり身の引き締まる思いです。

別所前会長におかれましては、2期4年間にわたり会長職をお務めいただきました。ご苦勞様でございました。私個人としては、あと10年はやっていただきたいと思っておりましたので、誠に残念でなりません。浅学非才な私では

ございますが、別所前会長の敷かれた路線を踏襲し、医薬品卸業界の発展のために精一杯力を尽してまいりたいと思っております。別所前会長を始め、当連合会に参集する全ての医薬品卸企業の方々のご協力を心からお願い申し上げる次第でございます。

会長就任に当たりまして、3つの旗を掲げたいと思っております。

第1の旗は流通改革の旗です。私がかねてから、「流通改善ではなく、流通改革だ」と言っておりました。長年の商習慣を改めるには、数字

でとらえられる改善率に着目するだけでなく、商慣行を支える関係者の意識に着目しなければならぬと考えるからです。私たち医薬品卸を始め、医薬品流通関係者の意識改革があつてこそ、あるべき医薬品流通の姿に到達することができると思います。現在、流通改革第3ラウンド2年目の山場に差し掛かっています。私たちは、この局面をクリアするとともに、公的医療保険制度のもとで事業を行っている企業人としての意識改革を継続的に図っていかなくてはならないと思います。そして、その推進母体としての卸連合会であり続けたいと思います。間近に迫った消費税増税に適切に対応するためにも流通改革を成し遂げて、あるべき医薬品流通を実現しなければなりません。

第2の旗は、医薬品卸の社会インフラとしての認知度の向上です。世界に冠たる医療保険制度の運営において、私たち医薬品卸は非常に重要なプレイヤーです。医薬品の安定供給がなければ、医療は立ち行きません。医薬品卸は、日本の医療基盤を支える社会インフラとしての機能を担っております。2年前、私たちは東日本大震災を経験いたしました。医薬品卸企業に勤める我々の仲間、被災者でありながら避難所から出勤し、あるいは会社に寝泊りしながら、医薬品の安定供給という社会的責任を果たすために、懸命の活動をいたしました。また、新型インフルエンザ等対策特別措置法が先月施行され、当連合会は指定公共機関に指定されました。非常時において、いや非常時においてこそ医薬品の安定供給は欠かすことができません。このような社会的責任を果たすことのできる体制の整備・確立を目指していくとともに、社会インフラとしての医薬品卸の実像を広くアピールしていきたいと思つています。これは、非常時にも医薬品卸の機能を十分に発揮できる環境づくりという観点から必要なことだと考えます。

第3の旗は、「日本型医薬品卸ビジネスモデルの追求」です。「いつでも、どこでも、だれでも医療が受けられる」国民皆保険制度は日本の財産です。その国民皆保険制度を機能させている

のは、全国津々浦々まで張り巡らされた毛細血管型の医薬品流通です。このような日本型医薬品卸のビジネスモデルに、中国、韓国等のアジア諸国からも先行モデルとして熱い視線が注がれています。最近では、地域包括ケアシステム、医療・介護連携、医科・歯科連携等の重要性が指摘されています。私は、日本型医薬品卸のビジネスモデルをこのような社会状況の変化に即応しつつ、洗練させ、より高い極みまで引き上げていきたいと思つています。

以上の3つの旗を掲げ、「限りなき前進」をすることが、私の卸連合会会長としての望みです。鉄鋼王・カーネギーは、「私は長い一生のうちに、良い、正直な仕事をしない会社が成功したのを見たことがない。そして当時の最も激しい競争の最中であつて、なんでも価格だけで物事が決められると思われがちであるが、事業の上で成功する根本の原則は、もっと重大な仕事の質にあると、私は固く信じてきた。」といつております。私の仕事机の脇に、この言葉の置物があります。

また、聖徳太子の十七条の憲法の第一条に、「和をもって尊しと為す。」という皆さんもご存じの一文があります。その第一条の後半部分は、「上和らぎ、下睦びて、事をあげつらうに、かなう時はすなわち事の理自ずから通ず。何事かならざらん。」と結ばれております。これは、「みんなが協力し、議論をつくせば、自ずから物事の道理にかなひ、どんなことも成就する。」といふ教えであり、その真理は、脈々といまに通じております。

私は、質の良い、正直な仕事をする業界づくりをみんなで行っていきたく思つております。一般社団法人日本医薬品卸売業連合会に結集する全ての皆様のお力添えを切にお願い申し上げて、会長就任のご挨拶といたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

*本稿は、平成25年5月23日に開催された、当連合会の第1回通常総会での鈴木会長の就任挨拶に基づき作成したものです。